

アジア・リートオープン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第75期(決算日2021年3月22日) 第76期(決算日2021年4月22日) 第77期(決算日2021年5月24日)
第78期(決算日2021年6月22日) 第79期(決算日2021年7月26日) 第80期(決算日2021年8月23日)

作成対象期間(2021年2月23日~2021年8月23日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信	
信託期間	2014年9月29日から2024年8月22日までです。	
運用方針	アジアREITマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されているREIT(不動産投資信託証券)に投資し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。	
主な投資対象	アジア・リートオープン(毎月決算型)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場されているREITを主要投資対象とします。なお、株式等にも投資する場合があります。
主な投資制限	アジア・リートオープン(毎月決算型)	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として配当等収益等を中心に分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			参考指数	投資信託 組入比率	純資産額	
		税金 分	込 配	み 期 騰 落				中 率
	円		円	騰 落	騰 落	%	百万円	
51期(2019年3月22日)	14,458		20		168.45	0.5	98.5	94
52期(2019年4月22日)	14,734		20		172.43	2.4	98.9	117
53期(2019年5月22日)	14,877		20		174.41	1.1	97.9	120
54期(2019年6月24日)	15,091		20		177.64	1.9	98.4	174
55期(2019年7月22日)	15,387		20		181.05	1.9	97.6	249
56期(2019年8月22日)	14,761		20	△	173.12	△ 4.4	96.4	287
57期(2019年9月24日)	14,929		20		172.90	△ 0.1	98.5	300
58期(2019年10月23日)	15,111		20		174.34	0.8	97.5	309
59期(2019年11月22日)	14,756		20	△	170.51	△ 2.2	94.7	318
60期(2019年12月23日)	15,070		20		174.51	2.3	94.6	337
61期(2020年1月22日)	15,815		20		183.41	5.1	94.7	360
62期(2020年2月25日)	15,250		20	△	175.41	△ 4.4	92.3	363
63期(2020年3月23日)	11,316		20	△	128.07	△27.0	95.8	240
64期(2020年4月22日)	11,987		20		136.88	6.9	95.5	255
65期(2020年5月22日)	12,463		20		142.73	4.3	94.3	271
66期(2020年6月22日)	13,021		20		149.02	4.4	94.1	299
67期(2020年7月22日)	13,038		20		148.40	△ 0.4	96.7	307
68期(2020年8月24日)	13,087		20		148.17	△ 0.2	97.9	321
69期(2020年9月23日)	13,380		20		150.52	1.6	98.7	332
70期(2020年10月22日)	13,025		20	△	147.53	△ 2.0	98.4	323
71期(2020年11月24日)	13,543		20		154.54	4.7	97.8	331
72期(2020年12月22日)	13,628		20		157.07	1.6	96.8	340
73期(2021年1月22日)	14,125		20		163.05	3.8	99.4	348
74期(2021年2月22日)	13,920		20	△	162.17	△ 0.5	99.1	346
75期(2021年3月22日)	14,420		20		168.28	3.8	99.8	359
76期(2021年4月22日)	14,581		20		172.40	2.4	99.5	360
77期(2021年5月24日)	14,329		20	△	170.75	△ 1.0	99.2	356
78期(2021年6月22日)	14,764		20		176.92	3.6	99.1	363
79期(2021年7月26日)	14,744		20		178.06	0.6	98.5	364
80期(2021年8月23日)	14,586		20	△	176.24	△ 1.0	98.5	356

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

* 参考指数は「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。
算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、前営業日の指数値を営業日当日の為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算し、前営業日の時価総額を用いて合成しております。なお、設定時を100としています。

* 「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」及び各国REIT指数はスタンダード&プアーズファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは本商品を推奨・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性等に ilişkinいかなる意思表示等を行うものではありません。

(出所) : スタンダード・アンド・プアーズ、ブルームバーグ

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

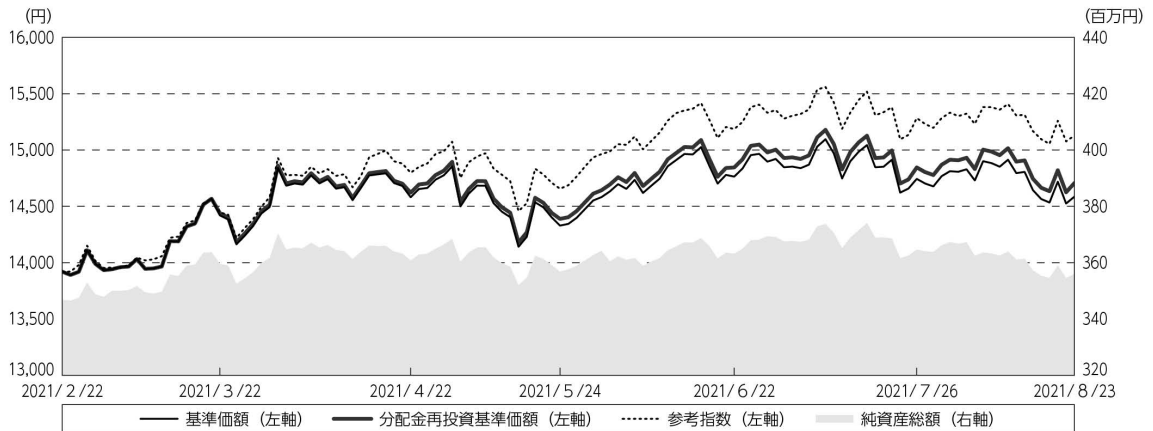
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	投 資 信 託 組 入 比	信 託 券 率
		騰 落 率	騰 落 率			
第75期	(期首) 2021年2月22日	円 13,920	% —	162.17	% —	% 99.1
	2月末	14,110	1.4	164.86	1.7	98.7
	(期末) 2021年3月22日	14,440	3.7	168.28	3.8	99.8
第76期	(期首) 2021年3月22日	14,420	—	168.28	—	99.8
	3月末	14,841	2.9	173.94	3.4	99.1
	(期末) 2021年4月22日	14,601	1.3	172.40	2.4	99.5
第77期	(期首) 2021年4月22日	14,581	—	172.40	—	99.5
	4月末	14,854	1.9	175.61	1.9	99.5
	(期末) 2021年5月24日	14,349	△1.6	170.75	△1.0	99.2
第78期	(期首) 2021年5月24日	14,329	—	170.75	—	99.2
	5月末	14,582	1.8	174.34	2.1	98.9
	(期末) 2021年6月22日	14,784	3.2	176.92	3.6	99.1
第79期	(期首) 2021年6月22日	14,764	—	176.92	—	99.1
	6月末	14,847	0.6	178.00	0.6	98.1
	(期末) 2021年7月26日	14,764	0.0	178.06	0.6	98.5
第80期	(期首) 2021年7月26日	14,744	—	178.06	—	98.5
	7月末	14,812	0.5	178.62	0.3	98.2
	(期末) 2021年8月23日	14,606	△0.9	176.24	△1.0	98.5

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第75期首：13,920円

第80期末：14,586円（既払分配金（税込み）：120円）

騰落率：5.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年2月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。参考指数は、作成期首（2021年2月22日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、第75期期首13,920円から第80期期末14,586円（分配後）となりました。この間に120円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値上がり額は786円となりました。

(基準価額の主な上昇要因)

- ・新型コロナウイルスのワクチン接種進展による経済正常化への期待が広がったこと
- ・米株高などを受け、投資家心理が改善したこと

(基準価額の主な下落要因)

- ・シンガポールで新型コロナウイルスの市中感染が拡大した局面において、経済活動の制限が再強化されたこと
- ・新型コロナウイルスの世界的な感染再拡大に対する警戒感が広がったこと

○投資環境

当作成期のシンガポールと香港のREIT市場は、国内外における新型コロナウイルスのワクチン接種進展に対する期待や、シンガポールと香港の間での隔離なし渡航、香港と中国本土との往来再開などの経済活動正常化への期待などを背景に、堅調に推移しました。シンガポールでは新型コロナウイルスの市中感染の広がりを受け経済活動の制限が再強化されたことや、開催が予定されていた国際会議の中止が相次いで発表されたことなどが投資家心理の重石となり、マイナスに転じる場面も見られましたが、その後は市中感染が落ち着いたことで行動規制が緩和される動きとなったことや、米株高などを背景に投資家心理が改善したことなどから持ち直す展開となりました。新型コロナウイルスの世界的な感染再拡大に対する警戒感から、8月以降は上値の重い推移となったものの、当作成期を通じてはいずれの市場も上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[アジア・リートオープン（毎月決算型）]

主要投資対象である[アジアREITマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、第80期期末におけるREITの実質組入比率は98.5%としました。

[アジアREITマザーファンド]

収益の成長性に着目し、ホテルやサービス付き住宅に投資する「ファー イースト ホスピタリティ・トラスト」や、商業施設などに投資する「フレイザーズ センターポイント・トラスト」などを、市場の時価総額比率より高めの組入比率としました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数の8.7%の上昇に対し、基準価額の騰落率※は5.7%の上昇となりました。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

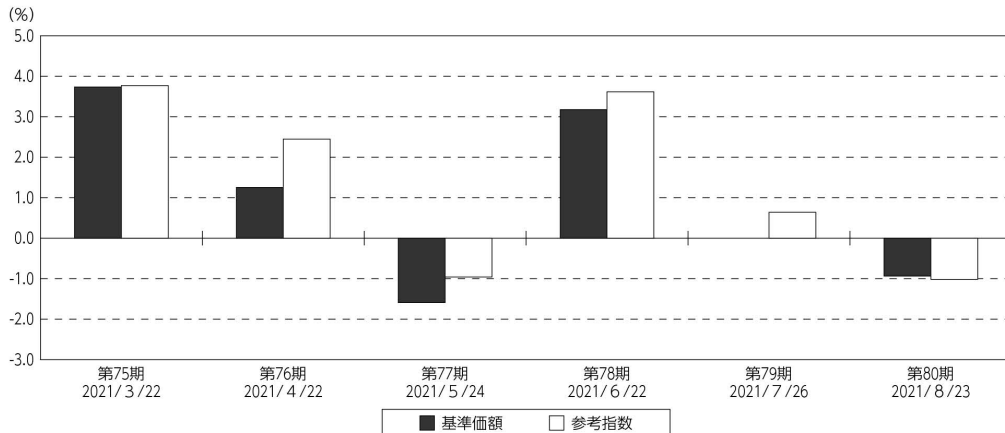
（主なプラス要因）

- ・ 個別銘柄比率においてマニライフUSリートなどを市場の時価総額比率よりも多めの組入比率としたこと

（主なマイナス要因）

- ・ ファンドでは信託報酬等のコストが日々生じること
- ・ シンガポールのREITを参考指数の時価総額比率よりも多めの組み入れとしたものの、相対的にシンガポールのREIT市場が軟調だったこと

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

◎分配金

収益分配金につきましては、配当等収益等を中心に、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり第75期～第80期は各20円といたしました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
	2021年2月23日～ 2021年3月22日	2021年3月23日～ 2021年4月22日	2021年4月23日～ 2021年5月24日	2021年5月25日～ 2021年6月22日	2021年6月23日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.139%	20 0.137%	20 0.139%	20 0.135%	20 0.135%	20 0.137%
当期の収益	2	—	20	11	20	20
当期の収益以外	17	20	—	8	—	—
翌期繰越分配対象額	6,003	5,983	6,036	6,028	6,049	6,139

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[アジア・リートオープン（毎月決算型）]

主要投資対象である [アジアREITマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、基準価額の向上に努めます。

[アジアREITマザーファンド]

当ファンドでは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。REITへの投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。

（運用戦略）

新型コロナウイルスの影響による世界経済の停滞や、米中対立の動向などへの懸念はありますが、香港、シンガポール共にアジアの経済拠点としての優位性を確立しており、不動産市況は底堅く推移することが期待されます。当面は、配当成長が見込まれる銘柄に着目しつつ、保有不動産の賃料水準や立地、新規の物件取得状況などを考慮し、銘柄選択を行なう予定です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年2月23日～2021年8月23日)

項 目	第75期～第80期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	125	0.850	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(60)	(0.411)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(60)	(0.411)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.027	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(4)	(0.027)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0.032	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(5)	(0.032)	
(d) そ の 他 費 用	5	0.034	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.031)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	139	0.943	
作成期間の平均基準価額は、14,674円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

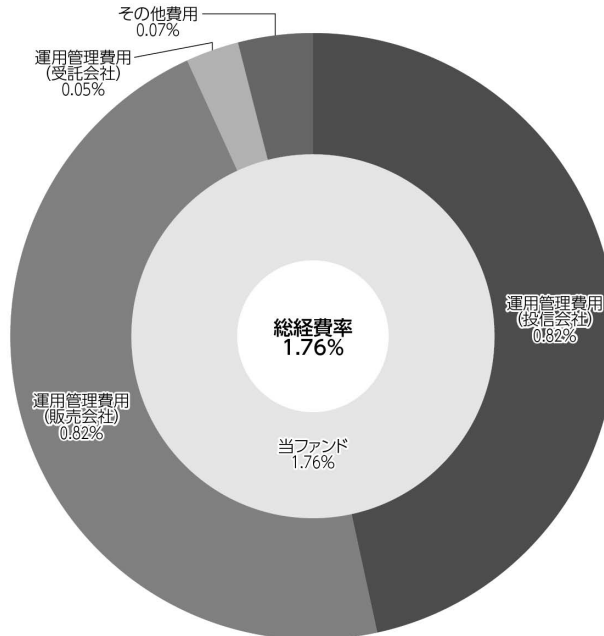
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年2月23日～2021年8月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第75期～第80期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジアREITマザーファンド	千口 5,344	千円 19,450	千口 9,431	千円 34,388

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年2月23日～2021年8月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年8月23日現在)

親投資信託残高

銘柄	第74期末	第80期末	
	口 数	口 数	評 価 額
アジアREITマザーファンド	千口 100,665	千口 96,578	千円 355,833

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年8月23日現在)

項 目	第80期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アジアREITマザーファンド	355,833	99.6
コール・ローン等、その他	1,389	0.4
投資信託財産総額	357,222	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*アジアREITマザーファンドにおいて、第80期末における外貨建て純資産（355,655千円）の投資信託財産総額（356,760千円）に対する比率は99.7%です。

*外貨建て資産は、第80期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.85円、1香港ドル=14.10円、1シンガポールドル=80.69円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末
	2021年3月22日現在	2021年4月22日現在	2021年5月24日現在	2021年6月22日現在	2021年7月26日現在	2021年8月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	363,093,604	362,664,772	358,360,536	364,842,726	367,694,324	357,222,618
コール・ローン等	975,001	870,967	83,831	364,796	2,003,798	463,988
アジアREITマザーファンド(評価額)	359,925,903	360,622,105	357,126,705	363,084,930	364,490,526	355,833,630
未収入金	2,192,700	1,171,700	1,150,000	1,393,000	1,200,000	925,000
(B) 負債	3,486,834	1,897,422	1,523,367	1,618,802	3,032,806	1,200,227
未払収益分配金	498,754	494,861	498,074	492,035	494,647	488,181
未払解約金	2,525,231	875,972	481,992	634,644	1,953,553	237,679
未払信託報酬	461,965	525,583	542,261	491,182	583,487	473,460
未払利息	—	—	—	—	1	—
その他未払費用	884	1,006	1,040	941	1,118	907
(C) 純資産総額(A-B)	359,606,770	360,767,350	356,837,169	363,223,924	364,661,518	356,022,391
元本	249,377,048	247,430,763	249,037,102	246,017,588	247,323,960	244,090,518
次期繰越損益金	110,229,722	113,336,587	107,800,067	117,206,336	117,337,558	111,931,873
(D) 受益権総口数	249,377,048口	247,430,763口	249,037,102口	246,017,588口	247,323,960口	244,090,518口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,420円	14,581円	14,329円	14,764円	14,744円	14,586円

(注) 第75期首元本額は249,174,289円、第75～80期中追加設定元本額は22,971,770円、第75～80期中一部解約元本額は28,055,541円、1口当たり純資産額は、第75期1,4420円、第76期1,4581円、第77期1,4329円、第78期1,4764円、第79期1,4744円、第80期1,4586円です。

○損益の状況

項 目	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
	2021年2月23日～ 2021年3月22日	2021年3月23日～ 2021年4月22日	2021年4月23日～ 2021年5月24日	2021年5月25日～ 2021年6月22日	2021年6月23日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 6	△ 2	-	△ 25	△ 10	△ 6
支払利息	△ 6	△ 2	-	△ 25	△ 10	△ 6
(B) 有価証券売買損益	13,375,407	4,914,586	△ 5,250,402	11,543,967	470,119	△ 2,928,630
売買益	13,520,528	5,062,992	8,274	11,731,020	565,153	28,460
売買損	△ 145,121	△ 148,406	△ 5,258,676	△ 187,053	△ 95,034	△ 2,957,090
(C) 信託報酬等	△ 462,849	△ 526,589	△ 543,301	△ 492,123	△ 584,605	△ 474,367
(D) 当期損益金(A+B+C)	12,912,552	4,387,995	△ 5,793,703	11,051,819	△ 114,496	△ 3,403,003
(E) 前期繰越損益金	△ 7,679,404	4,650,488	8,483,230	2,155,149	12,507,618	11,688,886
(F) 追加信託差損益金	105,495,328	104,792,965	105,608,614	104,491,403	105,439,083	104,134,171
(配当等相当額)	(128,924,507)	(128,204,744)	(129,325,056)	(128,071,470)	(129,216,614)	(127,670,816)
(売買損益相当額)	(△ 23,429,179)	(△ 23,411,779)	(△ 23,716,442)	(△ 23,580,067)	(△ 23,777,531)	(△ 23,536,645)
(G) 計(D+E+F)	110,728,476	113,831,448	108,298,141	117,698,371	117,832,205	112,420,054
(H) 収益分配金	△ 498,754	△ 494,861	△ 498,074	△ 492,035	△ 494,647	△ 488,181
次期繰越損益金(G+H)	110,229,722	113,336,587	107,800,067	117,206,336	117,337,558	111,931,873
追加信託差損益金	105,495,328	104,792,965	105,608,614	104,491,403	105,439,083	104,134,171
(配当等相当額)	(128,924,793)	(128,204,744)	(129,349,234)	(128,073,140)	(129,233,674)	(127,680,552)
(売買損益相当額)	(△ 23,429,465)	(△ 23,411,779)	(△ 23,740,620)	(△ 23,581,737)	(△ 23,794,591)	(△ 23,546,381)
分配準備積立金	20,782,293	19,857,411	20,988,465	20,243,638	20,394,229	22,180,572
繰越損益金	△ 16,047,899	△ 11,313,789	△ 18,797,012	△ 7,528,705	△ 8,495,754	△ 14,382,870

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年2月23日～2021年8月23日)は以下の通りです。

項 目	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
	2021年2月23日～ 2021年3月22日	2021年3月23日～ 2021年4月22日	2021年4月23日～ 2021年5月24日	2021年5月25日～ 2021年6月22日	2021年6月23日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月23日
a. 配当等収益(経費控除後)	66,833円	18円	1,780,139円	271,497円	984,873円	2,647,953円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	128,924,793円	128,204,744円	129,349,234円	128,073,140円	129,233,674円	127,680,552円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	21,214,214円	20,352,254円	19,706,400円	20,464,176円	19,904,003円	20,020,800円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	150,205,840円	148,557,016円	150,835,773円	148,808,813円	150,122,550円	150,349,305円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,023円	6,003円	6,056円	6,048円	6,069円	6,159円
g. 分配金	498,754円	494,861円	498,074円	492,035円	494,647円	488,181円
h. 分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2021年8月23日現在）

＜アジアREITマザーファンド＞

下記は、アジアREITマザーファンド全体（96,578千口）の内容です。

外国投資信託証券

銘 柄	第74期末		第80期末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)			千米ドル	千円	%	
KEPPEL PACIFIC OAK US REIT	75,000	75,000	55	6,137	1.7	
MANULIFE US REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	169,792	169,792	125	13,802	3.9	
小 計	口 数 ・ 金 額	244,792	244,792	181	19,940	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<5.6%>	
(香港)			千香港ドル			
LINK REIT	124,941	75,810	5,609	79,100	22.2	
SUNLIGHT REAL ESTATE INVESTMENT	47,000	47,000	227	3,214	0.9	
REGAL REAL ESTATE INVESTMENT	3,000	—	—	—	—	
小 計	口 数 ・ 金 額	174,941	122,810	5,837	82,314	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	2	—	<23.1%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	330,915	178,515	371	29,961	8.4	
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	212,818	126,918	392	31,644	8.9	
SUNTEC REIT	107,000	63,200	91	7,394	2.1	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	51,436	35,436	74	5,976	1.7	
STARHILL GLOBAL REIT	56,000	56,000	33	2,733	0.8	
KEPPEL REIT	36,699	36,699	40	3,257	0.9	
FRASERS CENTREPOINT TRUST	165,499	138,999	322	26,020	7.3	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	53,500	27,500	31	2,574	0.7	
CAPITALAND CHINA TRUST	86	86	0.11008	8	0.0	
PARKWAY LIFE REAL ESTATE	48,000	8,100	39	3,176	0.9	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	184,146	120,153	349	28,212	7.9	
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	290,634	164,634	344	27,764	7.8	
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL	62,012	62,012	62	5,053	1.4	
FAR EAST HOSPITALITY TRUST	541,000	432,400	255	20,585	5.8	
ASCOTT RESIDENCE TRUST	261,040	167,540	169	13,653	3.8	
OUE COMMERCIAL REAL ESTATE I	202,387	202,387	81	6,613	1.9	
KEPPEL DC REIT	208,838	125,938	321	25,912	7.3	
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	97,151	64,351	97	7,840	2.2	
小 計	口 数 ・ 金 額	2,909,161	2,010,868	3,078	248,385	
	銘 柄 数 < 比 率 >	18	18	—	<69.8%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	3,328,894	2,378,470	—	350,639	
	銘 柄 数 < 比 率 >	23	22	—	<98.5%>	

* 邦貨換算金額は、第80期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

<純資産総額の10%を超える不動産投資信託に関する組入投資信託証券の内容>

リンク・リート（Link Real Estate Investment Trust）：第80期末組入比率 22.2%

イ. 不動産投資信託の目的及び基本的性格

本ファンドの受益証券は香港証券取引所に上場しています。ビジョン、ミッションとして世界を代表するREITとなること、地域社会に参加すること、生活を改善すること、持続性のある成長を生み出すこと等を掲げています。

ロ. 不動産投資信託の特徴

香港および中国本土のショッピングセンター等を所有、運営しています。

ハ. 1口当たり資産運用報酬額等

「リンク・リート」は、投資信託の運用報酬に相当する詳細な開示がございませんので、「1口当たり資産運用報酬等の額」は開示することができません。なお、「リンク・リート」の開示情報資料についてはホームページにおいて閲覧することが可能です。

ホームページアドレス <https://www.linkreit.com/>

アジアREITマザーファンド

運用報告書

第10期（決算日2021年2月22日）

作成対象期間（2020年2月26日～2021年2月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。REIT（不動産投資信託証券）への投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別します。REITの組入比率は原則として高位を維持することを基本とします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。なお、株式等にも投資する場合があります。
主な投資制限	投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		投資信託 組入比率	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
6期(2017年2月22日)	23,897	17.1	232.54	17.1	97.7	315
7期(2018年2月22日)	27,721	16.0	273.15	17.5	98.8	341
8期(2019年2月22日)	33,488	20.8	330.02	20.8	97.9	382
9期(2020年2月25日)	36,606	9.3	345.48	4.7	92.4	618
10期(2021年2月22日)	34,583	△ 5.5	319.41	△ 7.5	98.7	534

*参考指数は「S&PアジアパシフィックREIT指数(除くオーストラリア・ニュージーランド・日本)」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、前営業日の指数値を営業日当日の為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算し、前営業日の時価総額を用いて合成しております。なお、設定時を100としています。

*「S&PアジアパシフィックREIT指数(除くオーストラリア・ニュージーランド・日本)」及び各国REIT指数はスタンダード&プアーズファイナンシャル サービスーズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは本商品を推奨・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性等に関し
いかなる意思表示等を行うものではありません。

(出所) : スタンダード・アンド・プアーズ、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

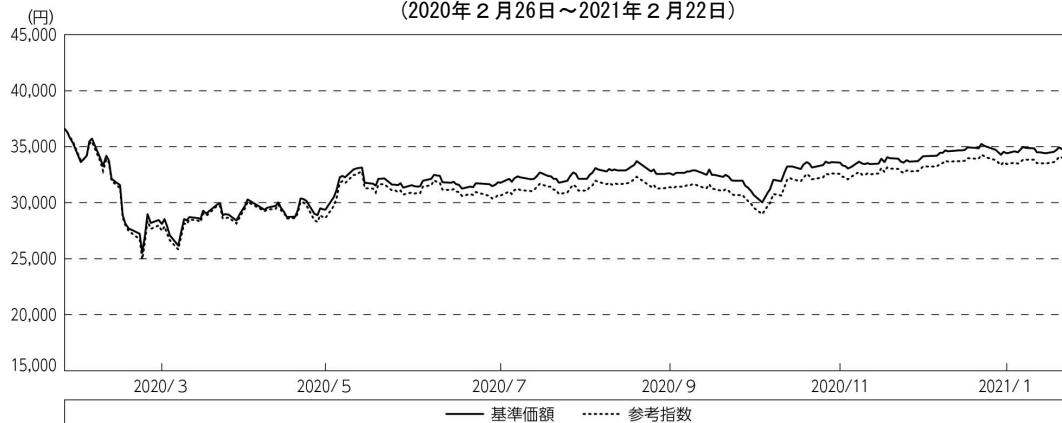
年月日	基準価額		参考指数		投資信託 組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2020年2月25日	36,606	—	345.48	—	92.4
2月末	35,351	△ 3.4	334.64	△ 3.1	94.0
3月末	28,093	△23.3	259.52	△24.9	95.1
4月末	29,735	△18.8	278.29	△19.4	94.7
5月末	29,355	△19.8	270.20	△21.8	94.2
6月末	31,471	△14.0	290.96	△15.8	94.1
7月末	31,771	△13.2	289.32	△16.3	97.2
8月末	32,138	△12.2	293.25	△15.1	98.5
9月末	32,632	△10.9	296.13	△14.3	97.9
10月末	30,676	△16.2	279.03	△19.2	98.3
11月末	33,565	△ 8.3	307.33	△11.0	96.7
12月末	34,161	△ 6.7	313.68	△ 9.2	97.1
2021年1月末	34,407	△ 6.0	315.71	△ 8.6	98.0
(期末) 2021年2月22日	34,583	△ 5.5	319.41	△ 7.5	98.7

*騰落率は期首比です。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移

【基準価額等の推移】
(2020年2月26日～2021年2月22日)



(注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数 (除くオーストラリア・ニュージーランド・日本)」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首36,606円から期末34,583円に2,023円の値下がりとなりました。

(基準価額の主な上昇要因)

- ・ 主要国における金融緩和への期待が広がったこと
- ・ 新型コロナウイルスのワクチン開発進展、普及による経済正常化への期待の広がりなどを受け、投資家の運用リスクを取る姿勢が強まったこと

(基準価額の主な下落要因)

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大により、経済への悪影響が懸念されたこと
- ・ 「香港国家安全維持法」を巡る米中対立の激化が懸念されたこと

○投資環境

当作成期前半のシンガポールと香港のREIT市場は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が懸念される中、主要国の金融緩和観測などが下支えとなり底堅く始まりましたが、3月中旬以降は各国において移動制限を強化する動きが広がり経済への悪影響が深刻化すると懸念から、急速に値を下げる展開となりました。その後は政府による景気支援策の発表や、各国における経済活動再開への期待感などを手掛かりに持ち直しの動きが見られましたが、国内外での新型コロナウイルス感染再拡大や「香港国家安全維持法」を巡る米中対立の激化への懸念などが投資家心理の重石となり、上値の重い値動きとなりました。

当作成期後半のシンガポールと香港のREIT市場は、中国の経済指標改善や香港・シンガポールにおける経済活動の制限緩和への期待などを背景に堅調な推移で始まりましたが、欧米での新型コロナウイルス感染再拡大を受け世界景気の先行き懸念が意識されたことなどから、10月末にかけて下落しました。11月以降は新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待が広がったことや、米国の大規模な追加経済対策が世界経済を支えるとの見方から、投資家の運用リスクをとる姿勢が強まったことなどを背景に堅調な値動きとなりましたが、当作成期を通じてはいずれの市場も下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

<REIT組入比率>

REITの組入比率は、原則として高位を維持し、期末には98.7%としました。

<主な銘柄>

収益の安定性と成長性に着目し、データセンターに投資する「ケッペルDC・リート」や、商業施設などに投資する「メイプルツリーコマースャル・トラスト」などを、市場の時価総額比率より高め組入比率としました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

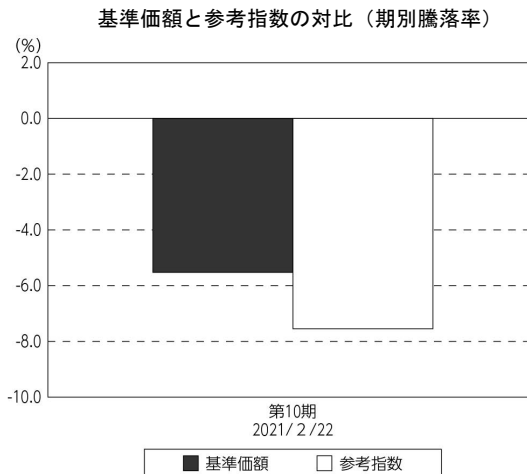
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

＜参考指数との対比＞

参考指数の7.5%の下落に対し、基準価額の騰落率は5.5%の下落となりました。

(主なプラス要因)

- ・個別銘柄比率においてケッペルDC・リートなどを市場の時価総額比率よりも多めに組み入れたこと



(注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

◎今後の運用方針

当ファンドでは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。REITへの投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。

(運用戦略)

新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の停滞や、米中対立の動向などへの懸念はありますが、香港、シンガポール共にアジアの経済拠点としての優位性を確立しており、不動産市況は底堅く推移することが期待されます。当面は、配当成長が見込まれる銘柄に着目しつつ、保有不動産の賃料水準や立地、新規の物件取得状況などを考慮し、銘柄選択を行なう予定です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年2月26日～2021年2月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 3 (3)	% 0.009 (0.009)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	3 (3)	0.008 (0.008)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	21 (21) (0)	0.067 (0.066) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	27	0.084	
期中の平均基準価額は、31,946円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年2月26日～2021年2月22日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アメリカ		千米ドル		千米ドル
KEPPEL PACIFIC OAK US REIT	—	—	—	—
	(—)	(△ 1)		
MANULIFE US REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	—	—	—	—
	(—)	(△ 2)		
小 計	(—)	(△ 4)		
香港		千香港ドル		千香港ドル
LINK REIT	—	—	—	—
	(5,381)	(347)		
CHAMPION REIT	—	—	132,000	606
小 計	(5,381)	(347)	132,000	606
シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	—	—	17,000	33
	(120,915)	(281)		
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	69,400	215	88,200	268
	(7,593)	(16)		
ASCENDAS REAL ESTATE-RTS	—	—	—	—
	(7,593)	(22)	(7,593)	(0.26245)
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	—	—	—	—
			(167,938)	(337)
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	—	—	—	—
	(—)	(△0.66872)		
MAPLETREE LOGISTICS TRUST-RTS	—	—	—	—
	(977)	(1)	(977)	(0.00508)
FRASERS COMMERCIAL TRUST	—	—	—	—
			(29,725)	(50)
KEPPEL REIT	—	—	—	—
	(—)	(△0.11008)		
FRASERS CENTREPOINT TRUST	—	—	—	—
	(37,205)	(87)		
FRASERS CENTREPOINT TRUST RTS	—	—	—	—
	(37,205)	(87)	(37,205)	(0.91828)
CDL HOSPITALITY TRUSTS	—	—	—	—
	(—)	(△ 0.8774)		
CAPITALAND CHINA TRUST	—	—	—	—
	(—)	(△0.00117)		
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUST RTS	—	—	—	—
	(4)	(0.00468)	(4)	(0.00039)
PARKWAY LIFE REAL ESTATE	25,000	86	17,000	72
	(—)	(△ 1)		

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	シンガポール	口	千シンガポールドル	口	千シンガポールドル
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	21,000 (-)	67 (△0.25454)	18,500	60
	MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	- (-)	- (△ 1)	-	-
	MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL	2,012 (-)	1 (△ 1)	-	-
	FAR EAST HOSPITALITY TRUST	291,000	175	-	-
	ASCOTT RESIDENCE TRUST	47,500 (-)	43 (△ 2)	-	-
	QUE COMMERCIAL REAL ESTATE I	- (-)	- (△0.06071)	-	-
	KEPPEL DC REIT	-	-	23,000	67
	FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	- (36,651)	- (41)	- (-)	- (0.24398)
	小計	455,912 (248,143)	589 (531)	163,700 (243,442)	502 (389)

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

* ()内は分割、合併、有償増資などによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2020年2月26日～2021年2月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(2021年2月22日現在)

○組入資産の明細

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
KEPPEL PACIFIC OAK US REIT	75,000	75,000	50	5,340	1.0
MANULIFE US REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	169,792	169,792	117	12,360	2.3
小 計	口 数 ・ 金 額	244,792	244,792	167	17,700
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<3.3%>
(香港)			千香港ドル		
LINK REIT	119,560	124,941	8,764	119,286	22.3
CHAMPION REIT	132,000	—	—	—	—
SUNLIGHT REAL ESTATE INVESTMENT	47,000	47,000	189	2,584	0.5
REGAL REAL ESTATE INVESTMENT	3,000	3,000	4	59	0.0
小 計	口 数 ・ 金 額	301,560	174,941	8,958	121,930
	銘柄 数 < 比 率 >	4	3	—	<22.8%>
(シンガポール)			千シンガポールドル		
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	227,000	330,915	681	54,364	10.2
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	224,025	212,818	649	51,765	9.7
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	167,938	—	—	—	—
SUNTEC REIT	107,000	107,000	156	12,458	2.3
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	51,436	51,436	98	7,834	1.5
STARHILL GLOBAL REIT	56,000	56,000	28	2,277	0.4
FRASERS COMMERCIAL TRUST	29,725	—	—	—	—
KEPPEL REIT	36,699	36,699	42	3,365	0.6
FRASERS CENTREPOINT TRUST	128,294	165,499	417	33,260	6.2
CDL HOSPITALITY TRUSTS	53,500	53,500	64	5,119	1.0
CAPITALAND CHINA TRUST	86	86	0.11868	9	0.0
PARKWAY LIFE REAL ESTATE	40,000	48,000	199	15,924	3.0
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	181,646	184,146	510	40,679	7.6
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	290,634	290,634	575	45,892	8.6
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL	60,000	62,012	59	4,772	0.9
FAR EAST HOSPITALITY TRUST	250,000	541,000	313	25,023	4.7
ASCOTT RESIDENCE TRUST	213,540	261,040	258	20,609	3.9
OUE COMMERCIAL REAL ESTATE I	202,387	202,387	72	5,810	1.1
KEPPEL DC REIT	231,838	208,838	599	47,799	8.9
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	60,500	97,151	139	11,156	2.1
小 計	口 数 ・ 金 額	2,612,248	2,909,161	4,866	388,125
	銘柄 数 < 比 率 >	20	18	—	<72.6%>
合 計	口 数 ・ 金 額	3,158,600	3,328,894	—	527,756
	銘柄 数 < 比 率 >	26	23	—	<98.7%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 金額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

＜純資産総額の10%を超える不動産投資信託に関する組入投資信託証券の内容＞

リンク・リート (Link Real Estate Investment Trust) : 期末組入比率 22.3%

イ. 不動産投資信託の目的及び基本的性格

本ファンドの受益証券は香港証券取引所に上場しています。ビジョン、ミッションとして世界を代表するREITとなること、地域社会に参加すること、生活を改善すること、持続性のある成長を生み出すこと等を掲げています。

ロ. 不動産投資信託の特徴

香港および中国本土のショッピングセンター等を所有、運営しています。

ハ. 1口当たり資産運用報酬額等

「リンク・リート」は、投資信託の運用報酬に相当する詳細な開示がございませんので、「1口当たり資産運用報酬等の額」は開示することができません。なお、「リンク・リート」の開示情報資料についてはホームページにおいて閲覧することが可能です。

ホームページアドレス <https://www.linkreit.com/>

キャピタランド インテグレートッド コマーシャル・トラスト (CapitaLand Integrated Commercial Trust) : 期末組入比率 10.2%

イ. 不動産投資信託の目的及び基本的性格

価値を生み出す様々な戦略を駆使し、安定した配当と持続可能なリターンを投資家に提供します。

ロ. 不動産投資信託の特徴

主にシンガポール国内に所在する、小売店舗用不動産やオフィスビル等の商業用不動産へ投資しています。

ハ. 1口当たり資産運用報酬額等

「キャピタランド インテグレートッド コマーシャル・トラスト」は、投資信託の運用報酬に相当する詳細な開示がございませんので、「1口当たり資産運用報酬等の額」は開示することができません。なお、「キャピタランド インテグレートッド コマーシャル・トラスト」の開示情報資料についてはホームページにおいて閲覧することが可能です。

ホームページアドレス <https://www.cict.com.sg/>

○投資信託財産の構成

(2021年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 527,756	% 97.9
コール・ローン等、その他	11,246	2.1
投資信託財産総額	539,002	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（533,112千円）の投資信託財産総額（539,002千円）に対する比率は98.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=105.50円、1香港ドル=13.61円、1シンガポールドル=79.75円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年2月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	539,002,798
コール・ローン等	6,844,790
投資証券(評価額)	527,756,512
未収入金	491,471
未収配当金	3,910,025
(B) 負債	4,234,164
未払解約金	4,234,160
未払利息	4
(C) 純資産総額(A-B)	534,768,634
元本	154,632,005
次期繰越損益金	380,136,629
(D) 受益権総口数	154,632,005口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,583円

(注) 期首元本額は168,932,137円、期中追加設定元本額は41,570,575円、期中一部解約元本額は55,870,707円、1口当たり純資産額は3,4583円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・アジア・リートオープン（毎月決算型） 100,665,487円
・野村アジアREITファンド（毎月分配型） 53,966,518円

○損益の状況 (2020年2月26日～2021年2月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	18,815,709
受取配当金	18,794,900
受取利息	22,413
支払利息	△ 1,604
(B) 有価証券売買損益	△ 51,301,159
売買益	15,024,608
売買損	△ 66,325,767
(C) 保管費用等	△ 344,935
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 32,830,385
(E) 前期繰越損益金	449,452,735
(F) 追加信託差損益金	91,955,155
(G) 解約差損益金	△128,440,876
(H) 計(D+E+F+G)	380,136,629
次期繰越損益金(H)	380,136,629

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。